

みさとの子

学校目標【ふれあい チャレンジ きらりかがやく 三里の子の育成】
～ すべては子どもたちの笑顔のために ～

今年もよろしくお願ひいたします

2025年(令和7年)乙巳(きのと・み)が始まりました。旧年中は、保護者の皆様、地域の皆様、また、関係各位の皆様には大変お世話になりました。本年度も引き続き、「子どもたちの笑顔のために」ご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、へビは脱皮をして成長していくことから、新たな挑戦「チャレンジ」、変化「チェンジ」に通ずると言われています。三里地区にも“遊水地による移転”という大きな変化が



起こっています。その変化を一つのチャンスと前向きにとらえ、地域が発展していくことを祈っています。そして、希望を持って、新たな気持ちで良い年になるように願っています。「教育は人なり」と言われますが、「人」は、教師だけのことを指すのではなく、保護者やご家族の方々や地域・社会の方々全ての人々が含まれていると考えます。その人々の言動や所作などが子どもたちの成長に必要な要素の一つとなります。私たち大人が子どもたちの手本となって、子どもたちの成長の一翼を担うよう努力し続けていきましょう。

昭和 100 年

今年は、昭和100年にあたります。そこで、元号についての歴史を紐解いてみました。日本は、西暦と元号が使われています。元号の始まりは、第36代孝徳天皇の時、大化の改新で有名な「大化」(645年～650年)です。それまでは元号がなかったのです。

1867年11月9日、大政奉還(たいせいほうかん)が江戸城で行われ、1868年10月23日、睦仁親王の即位によって改元されたのが明治の始まりです。1868年「慶応4年」を改めて「明治元年」とするとともに、天皇一代に元号一つという「一世一元の制」が定められました。今では当たり前のように思っていますが、昔は一人の天皇の在位の間、いくつも元号があったのです。

昭和は、1926年12月25日から始まりました。よって、昭和元年は7日間しかなかったことになります。一方、平成へとバトンを渡した昭和64年も1月7日まで、偶然にも同じ7日間で終わっています。

元号	期 間	諱(いみな)
明治	1868/10/23～1912(明治45)/7/29	睦仁(むつひと)
大正	1912/7/30～1926(大正15)/12/24	嘉仁(よしひと)
昭和	1926/12/25～1989(昭和64)/1/7	裕仁(ひろひと)
平成	1989/1/8～2019(平成31)/4/30	明仁(あきひと)
令和	2019/5/1～	徳仁(なるひと)

ちなみに2025年は、「令和7年」=「平成37年」=「昭和100年」=「大正114年」=「明治158年」となります。また、2028年(令和10年)は三里小学校150周年目にあたります。